

# 市議会だより さつて



夏祭り大神輿渡御

## 6月定例会のおもなことから

- ・平成30年6月定例会議案…………… 2～5ページ
- ・各常任委員会での審査…………… 6ページ
- ・議会報告会の案内…………… 7ページ
- ・市政に対する一般質問…………… 8～14ページ
- ・会期日程等…………… 15ページ
- ・議決結果の一覧、編集後記…………… 16ページ

No.87  
2018年  
8月

6月定例会

平成30年6月定例会は、6月1日から6月22日までの22日間の会期で開かれました。

市長提出議案として、専決処分の承認を求めることについて10件、条例4件、一般会計補正予算1件、固定資産評価員の選任1件、農業委員会委員の任命14件の合計30議案が提出されました。また、5件の報告がなされました。更に、議員提出議案として意見書案1件が提出されました。

審議の結果、いずれも原案のとおり、可決、承認、同意されました。

反対討論

武藤 壽男

専決処分本会議審議内容

質疑

結婚新生活支援事業の補助金は当初、480万円を計上していた。今回市長の専決処分により456万円を減額した。予算は20組分用意したが、1組24万円しか交付されなかった原因をどう分析されているか。また、このような問題は、議会の審議を十分得る議案として提案すべきであろうと考える。市長が議会を通さないうで決めてしまう専決処分とすべきではない。

答弁

申請件数が1件しかなかったことについては、市内外への周知が不十分であったということもあるうかと存じます。また、自治体が

幸手市を含め鴻巣市、越生町、鳩山町、三郷市の5市町が事業を実施しているにとどまっております、まだまだ



質疑

収支日計表の3月31日現在の収入済み額が2億497万1695円になっている。

ところが翌日の3月31日付の専決処分が1億4887万1千円と、約6千万円減額をしている。そうすると、この専決処分の補正予算は正しい表示かどうか。1項しかやらなかったからこうだと言いますが、既に日計表で収入済みにな

っている入金があるのにもかかわらず減額補正を出す、この理由が理解できない。

議会の権能を超えて市長に全部ゆだねるのが専決処分。その重みからすれば、議会に丁寧な説明がもっと必要ではないですか。

答弁

日計表による金額で、実際予算額は1億4千万円等ですが、実際の収入済み額は2億円あるではないかということ、その6千万円の差ですが、これらについてはそれぞれの科目の、項レベルにおいて歳入欠陥等が発生しない、逆にプラスです。プラスについては、先ほど自治法にありましたように調定を行うことにより収入できるということとございまして、あえて増額の補正予算を組むことなく今回に至ったというものです。

専決処分とは、本来議会の議決すべき事件について必要な議決が得られない特定の場合に、長に認められた補充的手段です。したがって、長の専決処分の要件認定は、仮に議会が専決処分を承認しなくとも、その効力に直接的には影響しません。したがって専決事項は議会に対して、より慎重、丁寧な説明をすべきものです。また、専決処分とする要件は、①議会が成立しないとき。②会議を開くことができないとき。③特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであるとき。④議会が議決すべき事件を議決しないとき。などの場合に限定的に許され、その場合、議会の議決を経ずに長が自らの責任で処分等、議会で議決決定をしたと同様の法的効果を持つものであるとされており、

以上のように、議会の本来の権能を超える処分でもあることから、より慎重な、丁寧な説明がなされなければなりません。今回は、その説明がされていません。



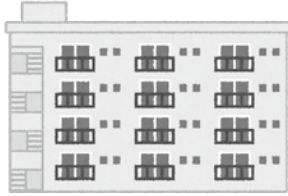
請願および意見書案が「賛成全員」で採択・可決

(請願第1号)

独立行政法人都市再生機構法第25条第4項「家賃の減免」実施と居住者合意の「団地別整備方針書」策定に関する意見書提出を求め、幸手市議会として「賛成全員」で採択。

(意見書案第1号)

独立行政法人都市再生機構法第25条第4項「家賃の減免」実施と居住者合意の「団地別整備方針書」策定に関する意見書が提出され、幸手市議会として「賛成全員」で可決し、内閣総理大臣、国土交通大臣、内閣府特命担当大臣(行政改革担当)、独立行政法人都市再生機構理事長に送りました。



意見書案第1号

独立行政法人都市再生機構法第25条第4項「家賃の減免」実施と居住者合意の「団地別整備方針書」策定に関する意見書

いま、当市の公団居住者は、高齢化と収入低下の中で家賃負担の重さに悩み、居住に対しても不安を抱えています。

昨年9月、幸手団地自治会が行ったアンケート調査によれば、世帯主75歳以上35.9%、65歳以上では82%を占め、年金受給者は63.5%、給与所得者はわずか17.5%です。

また年収は66%の世帯が353万円未満(45%が242万円未満)であるのに対し、家賃は4~6万円台が52%になっています。

年収100万円で家賃4万円の場合、家賃負担率は48%にもなります。年金が頼りの世帯63.5%にとって収入の半分が家賃といえます。前記アンケートでも「大変重い」33%、「やや重い」34%と、67%もの世帯で家賃が大きな負担であると訴えています。独立行政法人都市再生機構は、市場家賃を原則としながらも、機構法上、その公共的使命から法第25条第4項に「既定の家賃の支払いが困難な者には減免することができる」と規定しています。

公団居住者の方々の多くが低額所得世帯であることを政府・機構とも認めながら、この条項は空文化され、まったく実施されていません。公団居住者は本条項の実施を強く求めています。

また、機構は団地の統廃合、住戸の消滅を目指して、2018年度までに「団地別整備方針書」の策定を進めていますが、公団居住者の方々は、団地コミュニティを培い、多くが末永く住み続けたいと願っており、方針書には居住者の声が十分に反映されるべきと考えます。

東京都国立市の国立富士見台団地では69%、いちょう並木国立団地では65%の居住者が永住希望を表明しており、団地の再整備計画づくりにあたりは、当初の段階から地元の国立市を含め、居住者自治会と十分に話し合い、三者合意の上で策定することを望まれるなど、各地においても、本市と同様な声が多数あがっております。

以上のことから、本市議会は政府及び独立行政法人都市再生機構に対し、下記事項について強く求めます。

記

- 1 独立行政法人都市再生機構は、低額所得世帯に対し、独立行政法人都市再生機構法第25条第4項の「家賃の減免」条項を実施すること。
- 2 独立行政法人都市再生機構は、「団地別整備方針書」の策定にあたり、幸手市を含め居住者自治会と十分に話し合い、三者合意を得ること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出いたします。

平成30年6月22日

埼玉県幸手市議会議長 藤 沼 貢

# 幸手市郷土資料館設置及び管理に関する条例…可決

今後は、市民への地域学習の機会の提供、情報発信などを通じて

**10/23 オープン**

市民の歴史文化に対する理解を深めるための拠点施設として事業を推進

## 《主な業務》

- (1) 資料の収集、整理及び保存に関すること
- (2) 資料の調査及び研究に関すること
- (3) 資料の展示及び利用に関すること
- (4) 資料及び市史編さん事業等の成果物についての専門的な知識の啓発及び普及に関すること
- (5) 市史編さんに関すること
- (6) 文化財に関すること
- (7) その他、幸手市郷土資料館の設置の目的を達成するため必要な事業に関すること



## 【条例の概要】

第1条 郷土についての歴史、考古及び民俗に関する資料等の収集、保存、調査及び研究並びにその活用を行うとともに、市民の歴史及び文化に対する理解を深め、郷土文化の振興を図り、もって市民の福祉の増進に寄与するため、幸手市郷土資料館（以下「資料館」という。）を設置する。

第3条 資料館は、幸手市教育委員会が管理する。

第5条 資料館の入館料は無料とする。

第11条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

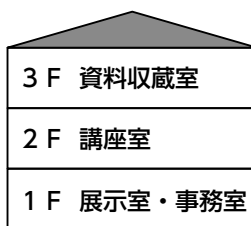
附則 この条例は平成30年10月23日から施行

## 特集1

### 幸手市郷土資料館 施設の概要

#### 【①施設の概要】

名称	幸手市郷土資料館	大字下宇和田58番地 4
築年数等	平成7年	鉄筋コンクリート 地上3階
延床面積	1,271.17㎡	(敷地面積 2,170.00㎡)



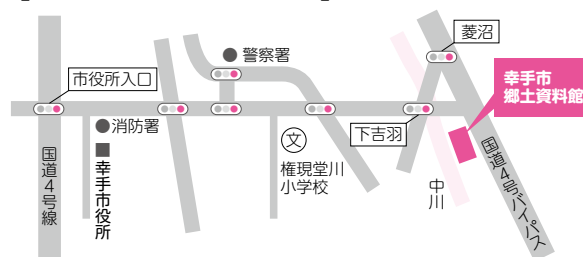
・3階の資料収蔵室  
幸手市にとって市史編さんの視点から貴重な幸手市関連資料が保管されます。

#### 【②施設整備の経過】

- ・資料館は旧幸手准看護学校を改修整備しています。
- ・主な施設整備費は以下のとおりです。

年度	整備内容	整備費
H27	施設修繕費 ほか	8,026,900円
H28	施設改修工事(第1期)ほか	29,677,320円
H29	展示物等製作工事 ほか	26,829,036円
H30(予算)	施設改修工事(第2期)ほか	9,909,000円
合計		74,442,256円

#### 【③郷土資料館の場所】



#### 【④開館日・時間予定(原則)】

- ・火曜日～日曜日 午前9時～午後5時
- 6～9月(土)(日)(祝)同～午後9時30分
- ・年末年始休館(1/1～1/3、12/29～12/31)

特集2

幸手市郷土資料館 開設までの経緯

◆幸手市の市史編さん事業は、昭和61年度から準備を始めて昭和63年度から15年計画でスタートし、平成14年度末を以って完了。

◆その間、資料編9冊、特別版1冊、通史編2冊など22冊もの刊行物が刊行されています。

◆その後も、「幸手市文化遺産だより」や各種パンフレットの作成などに取り組み、並行して歴史講座や古文書入門講座を開講するなど、地元の身近な資料に触れ、地域の歴史を考える機会を設けて多くの市民の参加をいただけてきました。

◆しかしながら、郷土資料室は活動拠点に市内の学校や空き施設等を使用してきたため、調査資料などを一元的に保存・管理できないことが課題となっていました。

◆平成27年度から、旧幸手准看護学校跡地にて「市の歴史文化に対する理解を深めるための拠点施設」として郷土資料館の整備が始まり、今議会で設置条例提出の運びとなったものです。

【⑤市史編さん事業ほかによる主な刊行物】

- 1) 幸手町のかたりベシシリーズ
- 2) 幸手市史 通史編 I・II、資料編
- 3) 幸手市史 特別版 「幸手歴史物語 川と道」
- 4) 幸手市史調査報告書「吉羽家文書目録」ほか
- 5) 幸手市文化遺産だより 第1号～第15号
- 6) 幸手の石造物 I～VI
- 7) そのほか 幸手市お祭りマップ など多数



問合せ 社会教育課郷土資料室 47-2521

郷土資料館の開設を機に幸手の歴史文化に触れてみてはいかがでしょうか。

を任命することに同意しました。

- |         |         |         |         |         |         |         |         |        |         |         |        |        |          |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|---------|---------|--------|--------|----------|
| 川村 和夫 氏 | 江森 正之 氏 | 船川 由孝 氏 | 大澤 年一 氏 | 大久保 進 氏 | 奥貫 榮市 氏 | 服部 政男 氏 | 増田 隆司 氏 | 奥貫 進 氏 | 増田 順子 氏 | 熊谷 隆夫 氏 | 内田 潔 氏 | 鈴木 栄 氏 | 服部 貴三郎 氏 |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|---------|---------|--------|--------|----------|

農業委員会委員

人事案件

**固定資産評価員**  
木村 卓朗 氏  
を選任することに同意しました。

表彰

全国市議会議長会、埼玉県市議会議長会の総会において、中村孝子議員が永年表彰を受けました。

また、手島幸成議員が、全国市議会議長会の総会において、正副議長職による表彰と埼玉県市議会議長会、埼玉県市議会議長会第4区議長会総会において感謝状を受けました。

さらに、埼玉県市議会議長会総会において、藤沼貢議長が感謝状を受けました。





## 総務常任委員会

### 幸手市税条例等の一部を改正する条例（議案第49号）

**問** 固定資産税関係において、生産性向上特別措置法の制定を前提に、市が主体的に作成した計画は、

**答** 中小企業の設備投資を促進するための税制上の措置で、今後、市町村が導入促進計画をつくることになる。幸手市の所管は商工観光課である。

### 幸手市都市計画税条例の一部を改正する条例（議案第50号）

**問** 条例の内容と控除対象となる施設は。

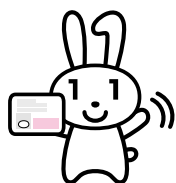
**答** 都市再生特別措置法等の一部を改正する法律に伴い、措置にかかるとする部分についての土地、償却資産等の課税標準を3分の2に減額することを都市計画税に適用する改正である。具体的には、立地誘致促進施設協定に基づいて、公共的に使う道路、公園、広場、緑地、

通路等移動したときに、その部分について課税標準額を3分の2とすることを5年間おこなえるというもの。

### 平成30年度幸手市一般会計補正予算（第2号）（議案第53号）

**問** 個人番号カード交付事業費補助金の入金時期について。

**答** 補助金の補正予算の経緯ですが、平成27年10月からマイナンバー制度が開始され、平成28年1月から個人番号カードの発行が始まった。この通知カード、個人番号カード、また関連の個人認証サービスについては、地方公共団体情報システム機構に業務を委託し、その負担金は国庫補助金として10分の10が交付されるもの。入金時期は年2回で、6月と来年の5月の予定である。



## 文教厚生常任委員会

### 幸手市在宅重度心身障害者手当支給条例の一部を改正する条例（議案第51号）

**問** 条例が改正されることによつて、具体的にどのように変わるのか。

**答** 例規としては、超重症心身障がい児という定義が新たに加わり、また、支給制限の対象となる施設の例記が変わるが、実質的に改正による影響はない。

**問** 幸手市で現在、障がい者手当を受給している方の人数はどれくらいか。

**答** 決算前なので、直近の平成29年度の実績を参考にすると、実数で484人の方が受給されている。

### 幸手市郷土資料館設置及び管理に関する条例（議案第52号）

**問** 郷土資料館の開館時間・閉館時間・休館日についてはどうなる

のか。

**答** 開館時間は、午前9時から午後5時までで、6月から9月までの土曜日、日曜日および休日については、午前9時から午後9時30分までとなる。また、毎週月曜日および年末の12月29日から1月3日までが休館日となる。

### 平成30年度幸手市一般会計補正予算（第2号）（議案第53号）

**問** 国庫補助金である、住民情報管理費の個人番号カード交付事業費負担金の補正について、専決補正で平成29年度に減額をしながら、平成30年度に減額した額より増えた1039万3千円を計上する意義について。

**答** 各年度ごとに上限額が提示されているが、実質の支出額が少なかったため、平成29年度は減額した、今年度も、平成30年度の上限額が示されたため、補正予算を計上したものである。

# 第3回「議会報告会」開催のお知らせ

幸手市議会では第3回「議会報告会」を下記のとおり開催いたします。

記

日時	11月17日(土) 午後2時～4時
場所	幸手市役所第1会議室
内容	議会報告(9月議会関係)、広聴会



幸手市議会では、9月議会で審議する予定の平成29年度決算を中心に「議会報告」を行い、その後、参加者の皆様から市政に対するご意見等を伺う「広聴会」も開催いたします。どなたでも参加できますので、ぜひ、お誘い合わせの上、ご来場くださいますようお願い申し上げます。

ご不明の点については、議会事務局(電話42-8824)までお問い合わせください。

## 昨年の議会報告会の様子



# 市政に対する

# 一般質問

今定例会では、12人の議員が6月4日、5日、7日に一般質問を行いました。質問の中から、主なものを質問者順に掲載します。

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをたずぬもので、市側は、質問に対し基本的な考え方や問題解決策について答弁します。

## 小林啓子議員

- 杖置き場の設置について
- 「幸手市くらしのガイドブック」について
- 幸手市における「子どもの応援ネットワークづくり」について

## 本田謡子議員

- 権現堂桜まつりと桜について
- 幸手市のホームページについて
- 神扇グラウンドの施設整備について

## 小林順一議員

- 市民の安心、安全な暮らしについて
- 市民要望について

## 松田雅代議員

- 子どもの通学路の安全確保対策について
- かんがい排水事業補助金交付の不適正な事務処理を10年以上も見過ごしてきた市の問題と再発防止について
- 超高齢化社会における住宅の老朽化、空き家対策、住民の高齢化によるコミュニティの推進への対応について

## 中村孝子議員

- 幸手市子ども・子育て支援事業計画、幼児教育について

## 青木章議員

- 県営権現堂公園について
- 小中学校のトイレ改修について
- 郵便局との包括連携協定について

## 宮杉勝男議員

- 次年度初頭の予定について

## 小河原浩和議員

- 幸手駅橋上化及び自由通路（幸手駅西口開設）について

## 大平泰二議員

- パワハラ、セクハラ問題
- 中島用悪水路土地改良区補助金問題
- 人口減少と財政問題について
- 市民要望について

## 大山重隆議員

- 幸手市の在宅介護・看護、施設入所について（幸手市の独居高齢者・高齢者夫婦世帯が全世帯の約3割になってきている。）
- 今年度中に公募となる地域包括支援センター（民間委託）について

## 木村治夫議員

- こども食堂の設置について
- 市街化調整区域の利用、活用促進について

## 武藤壽男議員

- 中島用悪水路土地改良区に対する補助金に関する調査等結果報告書と補助金返還について
- 中島用悪水路土地改良区に対する補助金に関する監査請求の結果について



杖置き場の設置は



小林啓子議員

**Q** 障がいのある方やご高齢の方などが、杖をついて市役所の各窓口やウエルス幸手の窓口に来ているのを見かける。しかしながら、杖を一時的に収納できるところがない。近隣の市役所等には「つえスツッカー」というものが設置されている。

幸手市としても設置してはどうかを伺う。

**A** 市役所やウエルスに来庁される方には、障がいや高齢により杖をご利用されている方がおり、窓口で事務手続き等をする場合に、杖の置き場が無いことに不便を感じている様子が見受けられる。

このような状況を受けて、今後、来庁された方の利便性向上のため、窓口カウンターに杖を立て掛けることが出来るホルダなどを伺う。

1について、今年度中に設置する方向で調整して参りたい。

(健康福祉部長)



神扇グラウンドの施設整備は



本田謡子議員

**Q** 神扇グラウンドの駐車場は、でこぼこじり道のような状態で、大きな大会があると車であふれ、グラウンドのまわりまで片側縦列駐車となる。また、仮設トイレには女性専用のトイレがない。今では圏央道を利用し、練習に来る女子ソフトボールのチームもあると聞く。そこで市としての考えや改善点

などについて、今年度中に設置する方向で調整して参りたい。

**A** 神扇グラウンドについては、借地であるため、更なる整備等に際しては様々な制約がある。このため現時点では、駐車場の拡張や舗装が困難であり、駐車場不足に対しては、グラウンドの利用団体を通じて、乗り合わせで来場いただくことをお願いし、駐車場のでこぼこや窪地については、碎石を敷くなどして対処したいと考えている。

また、女性専用トイレの設置については、利用状況等を確認したうえで、仮設となるものの設置する方向で検討していく。

(教育部長)



市民の安心、安全な暮らしを守るには



小林順一議員

**Q** 報道による子供、女性に  
対する命が奪われるなど  
の事件が後を絶ちません。幸手  
市においても、不審者が出没す  
るなど、安心・安全な暮らしが  
できません。

市の公用車は何台稼働してい  
るのか伺う。市の青色防犯パト  
ロール車両は何台走行している  
のか伺う。青色防犯パトロール

車両に、ドライブレコーダーは  
搭載されているのか伺う。  
すべての公用車に青色回転灯  
とドライブレコーダーの搭載を  
提案するが所見を伺う。

**A** 幸手市の公用車について  
は、平成30年4月1日現  
在、98台が稼働している。

青色防犯パトロール車両は6  
台登録しており、ドライブレコ  
ーダーは搭載されていない。  
青色回転灯については、地域

での犯罪の抑止に  
なることから、今  
年度は6台を追加  
登録する予定であ  
り、少しずつ増や  
していきたいと考  
えている。

ドライブレコーダーについて  
は、公用車更新の際、新規購入  
車に搭載など、今後、増やして  
いきたいと考えている。

(総務部長、市民生活部長)



不適正な事務処理を見直してきた市の問題は



松田雅代議員

**Q** 財政規律の維持は地方公  
共団体の重要な課題であ  
り、その規律維持のためにルー  
ルや手続きを定め、それに則り  
事務が運営されるべきである。

本件は、国・県の補助対象で  
あったことをきちっと確認する  
ことなく、補助金が過多に支給  
されてしまっており、手続き的  
瑕疵(重大な過失)があったと

言わざるを得ない。  
不適正な事務処理を10年以上  
も見直してきた最大の理由は  
何か、ルール通りに行われな  
かったことに起因することは何  
か、類以の事案は無いか伺う。

**A** 当該補助金の事務処理は、  
前年度を参考にしたり、  
前任からの引継ぎをもとに行っ  
ていたりしていたため、毎年、  
同じような事務処理となってい  
た。このような前例踏襲の形が、

結果として不適正な事務処理に  
つながったものと考えている。  
市は多種多様な補助金交付を行  
うが、今回のことを反省し、今  
年度からは補助金ごとのチェッ  
クリストを設け、国・県補助の  
有無については申請の段階で必  
ず確認するなど、類似の誤りや  
不適正な事務を防止することと  
した。

(建設経済部長)

本気で幼児期教育を



中村孝子議員

**Q** 昨今、精神形成が不十分な人たちによる理不尽な事件が頻発している。幼稚園教育要領に曰く、幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものである。公教育での幼稚園について市長の見解を伺う。又、女性活躍社会での保育園指向の中、市が率先して、幼保一元化の子ども園へ移行す

べきと考えるが、市長の見解を伺う。現在策定作業中の第6次総合振興計画における、幼児期教育の位置づけについて伺う。

ている私立幼稚園を重要な施設と考え、まずは、私立幼稚園の幼保一元化を推進していく。第6次総合振興計画での子ども・子育て支援施策については、市民ニーズの高いものであり、今後、具体的な施策を検討していきたい。

(市長)



通学時の児童と独居老人等の見守り強化を



青木 章議員

**Q** 通学時の児童が、事件に巻き込まれる事案がニュースで報道されています。幸手市でも時々不審者の出没が報告されます。また、独居老人等も増えその生活ぶりもとても気になります。そこで、多くのバイク等が日々幸手市内を巡回している郵便局と包括連携協定を結び、児童と独居老人等の見守り

(パトロール)をお願いしてはいかがか。更に、市外に住む「子世帯」が幸手市に住む親を見守る制度を「ふるさと納税」を利用して行うことが出来ないか伺います。

していただいています。今後は、更に実効性が増すと思われれますので、通学時の児童の見守りを含め、包括連携協定を締結できるように協議していきます。

また、ふるさと納税をしていただいた方への返礼として、高齢者の見守りサービスが可能かどうか郵便局と連携協定締結に向けた中で検討をしていきます。

(総合政策部長)

び、児童と独居老人等の見守り

**A** 市では、ごみの不法投棄や道路の損傷等の情報提供に関して、郵便局と覚書等を交わしています。また、高齢者等の地域見守りネットワークの関係機関として郵便局も協力を



次年度初頭の予定



宮杉勝男議員

**Q**

天皇陛下が来年4月30日に退位され、皇太子殿下が翌5月1日に即位される日程が正式に決まり、統一地方選挙や市の様々な日程に影響があると考えられるが、次年度初頭の予定について伺う。

① 県議会および市議会議員選挙の日程について伺う。

② 新駅舎オープンセレモニーの

日程について伺う。

③ さくらマラソン大会の日程について伺う。

④ さくらサミットの日程について伺う。

**A**

① 統一地方選挙となる県議会および市議会議員選挙の日程は、国の法律で決まるところだが、現時点では県議会選挙を4月7日(日)、市議会議員選挙を4月21日(日)に予定している。

② 新駅舎オープンセレモニーは、

天候不順等による工事の遅れを考慮し、現時点では、平成31年3月16日(土)を第1候補日とし、同月28日(木)を第2候補日として予定している。

③ さくらマラソン大会は、4月7日の第1日曜日の開催を予定している。

④ さくらサミットは、権現堂桜堤の開花状況がよいと想定される4月3日と4日の2日間を予定している。

(市長・選挙管理委員会書記長)

幸手駅橋上化および自由通路(西口開設)について



小河原浩和議員

**Q**

幸手駅橋上化および自由通路と、駅前広場からの駅前通りのそれぞれの進捗状況と、今後の工事予定、整備内容を具体的に伺う。

また、自由通路、橋上駅舎の完成式典の予定や内容、今後検討していきたいものがあつたら具体的に伺う。

**A**

駅および自由通路は8月末頃に鉄骨組立てを終え、外壁、設備、内装、外構工事などを2月下旬を目途に完成させる。西口駅前道路は一部仮設道路を暫定供用し、幅員9m道路から県道幸手久喜線までのアクセス道路を整備する。式典は自由通路内の改札前や西口駅前広場をメイン会場に想定し、先進事例を参考に本市独自の式典を検討する。また、西口の顔づくりとして駅前広場に桜の植樹、

待ち合わせ用のベンチやモニュメントなどの設置を検討している。

(建設経済部長)





大山重隆議員

在宅介護看護、施設入所、包括支援センター

**Q** 幸手市の独居高齢者・高齢者のみ世帯は、全世帯の約3割にのぼっている。自宅へいつでも来てくれる介護看護サービスは機能しているのか。施設入所になった場合、自己負担額はどの位か。負担が困難の場合、援助はどのように受けられるのか。

地域包括支援センターは、今

**A** 年度中に、東西両方とも公募（民間委託）される。民間委託となったセンターを評価・十分に指導出来る有能な専門職（経験豊かな）は担当課内に居るのか。その資格職・人数を伺う。

自宅へいつでも来てもらえる訪問系サービスについて、現在市内に事業所はない。サービスの整備を公募により進める。

施設入所の自己負担額は、施

設の種類や対象となる方の所得に応じて異なる。自己負担額の軽減については、給付の中で負担軽減につながる制度があり、周知されるよう努めていく。

地域包括支援センターの評価・指導等については、介護現場等の経験のある者を含め、保健師・社会福祉士等有資格者を4名配置し対応している。

（健康福祉部長）



大平泰二議員

市は改良区に補助金（国・県）の有無を確認したか

**Q** 市の調査報告書に「国・県の補助金の有無について土地改良区に口頭で行った」との下りがあるが、「有無」の確認は中島用悪水路土地改良区に行ったと確認できるか。

土地改良区の理事長、又は事務員は口頭確認の際「受け取っていない」として国県の補助金が記載されていない、事業実績

**A** 改良区への確認は口頭で行い、単独事業との回答があり、国県補助金の記載がない報告書が提出された。土地改良区は、要綱上の補助率の相違を知らずに、全ての事業を単独事業として補助申請を行った。2月8日に実施した聞き取りにおいて、「より多くの補助金のお

交付を受けるよう組織としてまた個人として市を欺く意図はなかった」

との説明があり、過多となった申請が故意によるものと市が証明するのは困難であることから錯誤によるものと推定した。

（建設経済部長）



こども食堂設置についての市の見解を問う



木村治夫議員

**Q** 厚生労働省の国民生活基礎調査によると、7人に1人のこどもが貧困状態にあり

ますと報告された。地域のこども達を見守る組織として「こども食堂」が全国2286ヶ所で活動している。県内でも83ヶ所活動展開されている。そこで2点伺う。近隣市町の中で幸手市はこども食堂設置空白市である

が、現状認識をどう考えているのか伺う。また、まちづくり活動支援として、NPO・企業・個人・民間団体等と連携し市民協働による事業と考えるが市の見解を伺う。

**A** こども食堂は、ひとり親家庭等におけるこどもの

孤食<sup>こしよく</sup>や、経済的な理由で十分な食事をとれないこどもへの食事の提供等を行うもので、個人や地域住民、NPO、社会福祉法

人等、主体は様々であるが、現在、当市における活動は把握していない。

主に、食材・資金の調達、人員・場所の確保等が課題となるが、実施に向けては、各主体による役割分担、協力、連携が必要であり、行政としても、どのような支援ができるか、調査・研究して参りたい。

(健康福祉部長)

補助金交付の法的根拠は



武藤寿男議員

**Q** 補助事業申請時に、市の

担当者が、申請者に国などの補助金の有無を確認したところ「含んでいません。すべて単独事業です。」との認識で市補助金を交付したが、実際には、国などの補助事業があり、過分に交付された。

この国県等の補助金を含む事業に対し、この度、市は10年間

遡及をし正式な申請もないのにも拘らず、交付要綱の限度額一杯の事業費の10%を交付したことにしたが、この補助金交付事務の合理性と各法令、条例等の根拠は、どこにあるのか伺う。

**A** 市の規則に基づく調査等の結果、補助金が過多と

なっていることが判明した。補助金は、負担付き贈与契約として私法上の契約とみることができ、過多となった補助金は、市

の要綱で定める補助率を超えて交付されたことから、法律上の原因なく受けた不当利得であると判断した。

故意に不適正な申請がなされたか否かは客観的に示すことができなかったため、悪意については立証できないとして、民法第七百三条の不当利得の返還義務を根拠に返還を請求した。

(建設経済部長)



# 利根川栗橋流域水防事務組合による

# 水防訓練が実施されました

平成30年6月3日(日)に久喜市栗橋の利根川右岸にて、水防工法の知識・技術を習得し、水防活動体制の充実を図るため、水防訓練が実施されました。組合の構成市は久喜市・幸手市・五霞町・杉戸町・春日部市で、幸手市の消防団も参加し、一生懸命訓練に励んでいる様子に、頼もしさを感じました。



開会式



月の輪工法



土のうづくり

## 9月定例会のお知らせ

9月3日開会予定です。  
詳しくはホームページをご覧ください。  
<http://www.city.satte.lg.jp/>

## 議会を傍聴しませんか

議会では日常生活にかかわる条例や事業の予算などを審議し、決定しています。ぜひ、傍聴にお出かけください。

- それぞれの内容の詳細は会議録および市議会ホームページ <http://www.city.satte.lg.jp/> (インターネット映像配信システム) でご覧になれます。
- 会議録は図書館、各公民館の図書コーナー、市役所の情報公開コーナー、または市議会ホームページで公開しています。
- 6月定例会の会議録は9月上旬頃公開予定です。

## 6月定例会 会期日程

- 6月1日(本会議)
  - ・ 開会・会期の決定・報告事項
  - ・ 市長提出議案一括上程、提案理由説明
- 6月4日・5日・7日(本会議)
  - ・ 市政に対する一般質問
- 6月13日(本会議)
  - ・ 議案に対する質疑
  - ・ 議案の委員会付託
- 6月14日(委員会)
  - ・ 総務常任委員会
- 6月15日(委員会)
  - ・ 文教厚生常任委員会
- 6月18日(委員会)
  - ・ 建設経済常任委員会
- 6月22日(本会議)
  - ・ 委員長報告質疑、討論、採決
  - ・ 閉会

## 6月定例会

傍聴者			
29の方が傍聴されました。			
議会インターネット中継のアクセス件数 インターネットを利用した議会中継 (ライブ及び録画)を行っております。			
4月	144件	5月	136件
6月		2,271件	
の方が視聴されました。			

# 平成30年6月定例会 提出された議案の結果

公明党…公 改革…改 先進…先 自由民主党…自 新緑…新 日本共産党…共 無所属…無 (○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席)  
(市長提出議案)

議案番号	議案名	議席番号・議員名														付託委員会	議決結果
		2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
		大山重隆(無)	小林啓子(公)	小原浩和(改)	本田諤子(改)	松田雅代(先)	宮杉勝男(自)	木村治夫(自)	小林順一(公)	中村孝子(先)	藤沼貢(無)	青木章(新)	手島幸成(新)	武藤壽男(無)	大平泰二(共)		
議案第39号	専決処分の承認を求めることについて(専決第2号) 幸手市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員承認
議案第40号	専決処分の承認を求めることについて(専決第3号) 幸手市都市計画税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員承認
議案第41号	専決処分の承認を求めることについて(専決第4号) 幸手市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員承認
議案第42号	専決処分の承認を求めることについて(専決第5号) 幸手市指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員承認
議案第43号	専決処分の承認を求めることについて(専決第6号) 平成29年度幸手市一般会計補正予算(第7号)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	—	賛成多数承認
議案第44号	専決処分の承認を求めることについて(専決第7号) 平成29年度幸手市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員承認
議案第45号	専決処分の承認を求めることについて(専決第8号) 平成29年度幸手市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員承認
議案第46号	専決処分の承認を求めることについて(専決第9号) 平成29年度幸手市介護保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員承認
議案第47号	専決処分の承認を求めることについて(専決第10号) 平成29年度幸手市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員承認
議案第48号	専決処分の承認を求めることについて(専決第11号) 平成29年度幸手市幸手駅西口土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	賛成多数承認
議案第49号	幸手市税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	賛成全員可決
議案第50号	幸手市都市計画税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	賛成全員可決
議案第51号	幸手市在宅重度身障害者手当支給条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第52号	幸手市郷土資料館設置及び管理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教厚生	賛成全員可決
議案第53号	平成30年度幸手市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	総務 文教厚生	賛成多数可決
議案第54号	固定資産評価員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
議案第55号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
議案第56号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
議案第57号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
議案第58号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
議案第59号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
議案第60号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
議案第61号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
議案第62号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
議案第63号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
議案第64号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
議案第65号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
議案第66号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
議案第67号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意
議案第68号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員同意

(議員提出議案)

請願第1号	独立行政法人都市再生機構法第25条第4項「家賃の減免」実施と居住者合意の「団地別整備方針書」策定に関する意見書提出を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	建設経済	賛成全員採択
意見書案第1号	独立行政法人都市再生機構法第25条第4項「家賃の減免」実施と居住者合意の「団地別整備方針書」策定に関する意見書案の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	賛成全員可決

## 議会広報編集委員

委員長 藤沼 貢  
副委員長 宮杉 勝  
委員 青木 章  
委員 大平 泰二  
委員 大山 重隆  
委員 木村 治夫  
委員 小林 順一  
委員 本田 諤子  
委員 松田 雅代

## 編集後記

本年の関東甲信地方の梅雨明宣言が観測史上初の例年の7月を待たず6月中に発表されました。今まさに暑さの本番を迎えております。各地に台風が早々と来襲し、集中豪雨による河川の氾濫、竜巻等による被害が多く発生しており、幸手市のウィークポイントである水問題がこれから心配されるどころであり、議員と行政がさらに連携を密に重ね市民の皆様の安全・安心な暮らしを守るため、全力で働いて参りたい。